

令和5年 4月 24日(月) 中央学校給食センター

【献立名】 わかめごはん 牛乳 鶏肉の和風ソースかけ  
たけのこの土佐煮 アーモンド和え



【ひとロメモ】

## 旬の野菜、たけのこについて知ろう

(食文化)

「たけのこ」は、漢字で書くと、竹かんむりに旬と書きます。たけのこはとても成長が早く、食べられるのは芽が出てから10日間くらいまでで、それを過ぎると竹になるという意味からできた漢字だそうです。

小学校2年生では、国語で「たけのこぐん」という力強い詩を勉強しますね。

たけのこは1年中、料理に使われますが、実は春が旬の食べ物です。今日は香川県でとれた、たけのこを使っています。

春の恵みをおいしく味わって食べましょう。

令和5年 4月 24日(月) 第二学校給食センター

(献立名) 麦ごはん 牛乳 豚肉のしょうが炒め  
小松菜のサラダ えのきのみそ汁



【ひとロメモ】

## こよみの季節の言葉、穀雨について知ろう

(食文化)

「立春」「夏至」など季節を表す言葉の一つに「穀雨」があります。4月20日が「穀雨」でした。

「穀雨」は春のやわらかい雨が降りそそぎ、穀物の種が成長するころといわれ、この日を目安にして田植えなど農作業の準備に取りかかる農家の方も多いそうです。穀雨は、多くの花や野菜の種まきをするのにとてもよい時季だからです。

また穀雨に入ると、昔から「アシが芽を出し始める」「霜がふりそそぐのが終わる」「ぼたんの花が咲く」といった自然の変化が見られるともいわれてきました。ぜひ、みなさんも身の回りの自然を注意して観察し、季節の移り変わりを感じてみましょう。

令和5年 4月 24日(月)

飯山学校給食センター

【献立名】わかめごはん 牛乳  
鶏肉の和風ソースかけ  
アーモンドあえ たけのこの土佐煮

《今日の丸亀産の食材》  
チンゲン菜、キャベツ、小松菜、  
葉ねぎ、にんにく



【ひと口メモ】

## 旬の野菜、たけのこについて知ろう

(食文化)

今日のめあては、「旬の野菜、たけのこについて知ろう」です。

「たけのこ」は、漢字で書くと、竹かんむりに旬と書きます。これは、たけのこは、芽が出てから10日間くらいが食べられる期間で、それを過ぎると竹になるという意味から、できた漢字なのだそうです。

小学校2年生では、国語で「たけのこぐん」という力強い詩をお勉強しましたね。

たけのこは1年中、料理に使われますが、じつは春が旬の食べ物です。今日は香川県でとれたたけのこを使っています。

春の恵みをおいしく味わって食べましょう。